

読み聞かせにおすすめの絵本の紹介です

『いない いない ばあ』



文：松谷みよ子 絵：瀬川康男 童心社



・「にゃあにゃが いないいない ばあ」
「くまちゃんが いないいない ばあ」。このシンプルなくり返しが
たまらなく楽しい、超ロングセラー。

『あっぷっぷ』



文：中川ひろたか 絵：村上康成 ひかりのくに

・赤ちゃん絵本としては少し大型で迫力満点。
読みながら遊べます。

にらめっこのルールがわからない小さな子も、楽しめる絵本です。

『だるまさんが』



作・絵：かがくい ひろし ブロンズ新社

・「だるまさんが」ときたら…「転んだ？」と思いますね。でもここに描か
れただるまさんは、次々に予想外のリアクションを見せます！

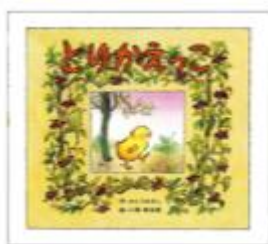
『きんぎょが にげた』



作：五味太郎 福音館書店

・指さし（手でタッチ）ができれば楽しめるので、9 か月ころから OK のみ
つけ遊びの絵本です。

『とりかえっこ』



作：さとうわきこ 絵：二俣英五郎 ポプラ社

・絵本に限らず、子どもたちはくり返しが大好きです。「かたかた」
「じゃあじゃあ」「とんとん」というような音であったり、言葉や遊び、
行為や場面のくり返しであったりと、そのかたちはさまざまです。
ときとして、大人には単調と思えるようなくり返しさえ、子どもにとっ
ては大切なことだったりするのです。1978年に出版され、以来、たくさ
んの子どもの楽しませてきたロングセラーの1冊です。